

平成28年度竹の焼畑事業報告（速報版）

## 夏焼き～火入れ

1. 実施日時 平成28年8月6日 8:00～15:30
2. 実施場所 仁多郡奥出雲町佐白地内（ダムの見える牧場林地）
3. 参加者数 火入れ従事者29名（奥出雲町、雲南市、松江市、出雲市、安来市、邑南町、柳川市／島根大学学生・教員／早稲田大学学生／島根総合福祉専門学校学生／県立三刀屋高校生徒／東出雲中学校教員）  
調査従事者2名
4. 概要 11時40分に着火し、13時過ぎに延焼終了、14時に鎮火。  
火入れ面積約2アール。  
14時より横田小ソバを5アール（防火帯含む）に播種。  
※火入れ予定区画を残して終了。9月上旬までに2回目として実施予定。
5. 今後の予定
  - 調査記録まとめ  
ドローンによる記録（植生と伐採量など）、面積測定、時系列経過詳細など
  - 播種作物の生育状況調査と間引き  
再生竹の発生状況など写真撮影による記録。再生竹は除去。  
ソバについては10月に収穫予定。
  - 2回目にむけての火入れ地整備、春焼きの作物の収穫・調製・調理・試食
  - 春焼きも含めた報告会を松江市（島根大学松江キャンパス構内）と、奥出雲町内で開催
  - アワ、キビ、地カブなどの在来作物調査

## 6. 現況写真

▼斜面最上部より着火。防火帯へは常時散水。



▼着火後約1時間半で最下段まで延焼。2時間でほぼ鎮火。



## 7. その他（要検証事項等）

### ●時間経過

- 8:00 先発隊集合
- 9:00 準備開始
- 11:30 火入れ式（北からの風微風…火入れ局地／気温 33℃／晴れ／湿度不明）
- 11:40 着火（点火部3、上部4、草縁部4、山頂部3、林縁部3、中腹ポンプ4  
谷向こう2、軽トラ2、麓3、ドローン2）
- 12:10 順調に延焼（この頃から風向が変化。熱によるものか）
- 13:15 延焼終了
- 14:15 鎮火（鎮火前後から雲が次第に厚くなり雷鳴あるも降雨はなし）
- 14:30 種蒔き・撤収（放水後の播種）
- 15:30 火入れ終了・打ち上げ
- 18:00 打ち上げ終了・解散

### ●播種

奥出雲在来の小ソバ（昨年種取りしたものと一昨年のもを半々でブレンド）、約23合ぶん（種数と密度は未算出）を防火帯部も含めて播いた。火入れ斜面上部については、灰を防火帯に掻き出し、放水したところに播種。足で鎮圧した。放水は種の温度耐性がわからなかったことなどによる。※昨年の津田カブの発芽率が極端に悪かったこと。また、今後とも降雨がなく気温が高い日が続く可能性など。火入れ斜面下部については、灰を掻き出さず、そのまま播種。足で鎮圧したかどうかは不明。最下部については播種していない可能性もある。天候と地面の状況によっては追い播きが必要となる可能性があるので、経過観察を続ける。



▲2日後に防火帯下部では発芽。

### ●飛び火と延焼速度

- ・飛び火発生時の風向と距離（目測で15m～20m）を再検証すること。
- ・最下部の周辺部の燃え残りの量から延焼に必要な伏せ積み量を、これまで3回実施した竹の焼畑比較で検証のこと。

### ●春焼き地の状況

- ・モチアワ、アマランサスは間引きが遅れるも登熟途上。トマト収穫。



†. 平成28年度竹の焼畑事業は「竹の焼畑2016」と称し、奥出雲山村塾、里山管理研究会、ダムの見える牧場が主要主体となって取り組んでいる事業です。